

再建内容の方向性

再建する建物は、地上2階地下1階とし、玄関ホール、食堂、応接間、新館(金の間、銀の間)を再建していきます。また、食堂下の地下室も再建範囲とし、学習機能室としての活用を検討しています。

また、新たな機能として事務室等を設置し、一般公開での観覧者への対応を考えていきます。なお、再建しない部分については、礎石広場として活用していきます。

建物の運営の方向性

吉田茂元首相の生活空間の再現や、戦後、日本の復興を遂げ

た歴史的場所として「博物館的機能をもった施設」として運営を行います。

建物の基本的機能としては、吉田茂の生活空間を再現する常設展示のほか、企画展示なども計画していきます。

また、地域や利用者への学習機会の提供といった教育普及事業の展開を検討しています。

今後は、管理運営面から、建物の利活用について、町民の代表者等の意見を頂きながら利活用の方策を作成していきます。



▶旧吉田茂邸再建説明会の様子



▶焼失前の旧吉田茂邸

◎問い合わせ 都市計画課

旧吉田茂邸再建担当

☎内線238

旧吉田茂邸 利活用検討委員を募集

町では、旧吉田茂邸の再建後の利活用に関する方策を作成するため、次のとおり委員を募集します。

- ▶募集人数 2人 ▶任期 委嘱の日から2年間
- ▶応募資格 町内在住の20歳以上(平成24年2月1日現在)の方。平日に開催する会議に出席可能な方
- ▶提出方法 持参、郵送、FAX(61)1991
- ▶応募方法 所定の応募用紙に、「旧吉田茂邸の利活用について」の意見(400字程度)を添えて提出してください。
※応募用紙は、町ホームページからダウンロードできます。
また、役場都市計画課窓口、国府支所でも配布しています。
- ▶応募期間 1月7日(月)～21日(月)
※郵送の場合は当日消印有効。
- ▶選考 書類選考により決定
- ▶結果通知 1月中旬に書面で通知します。
- ▶その他 会議出席ごとに、町条例に基づき報酬が支給されます。
- ▶提出先 〒255-8555 大磯町東小磯183
大磯町役場 都市計画課 旧吉田茂邸再建担当



▲焼失前の旧吉田茂邸(写真左から 応接間棟、2階及び1階)

募金活動にご協力 お願いします

町では、再建費用を最大6億円と想定し、募金活動を再開しました。

平成24年12月14日現在の再建基金の積立状況は、約2億7,600万円です。

再建事業費の約50%にあたる約3億円は、国の交付金を活用し、不足分の約2,400万円を募金の目標額としています。皆さんのご協力をお願いします。

募金方法は、町が発行する専用納付書、町窓口や募金箱、現金書留のほか、専用口座への振込みもできます。

【ご注意ください!】

旧吉田茂邸再建基金寄附金の取組みに際しては、寄附を強要することはありません。また、「振り込め詐欺」にご注意ください。

専用口座

- 中南信用金庫本店
- 普通預金口座 0465495
旧吉田茂邸再建寄附金
「キユウヨシダシングルテイサイケン
キフキン」
※振り込み手数料は寄附者の負担となる場合がありますのでご了承ください。